

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手
S9	40代	男	1級	【通所】 暮らし	今は困ってはいませんが、家族に何かあった時に急遽サービス（シヨートステイ）が利用出来るか、心配している。	家族に相談している。
				【通所】 収入・生活費	工賃は以前に比べると多くなった。自分は好きな本や衣類に使用し、小遣い内で足りているが、他の人は少ないと言っている。	
				【通所】 仕事	同じ仕事ばかりしているので、飽きた。	
				【通所】 外出状況	家族と外出している。38歳から車椅子の生活となり、いつも家族と一緒に外出しているが、行けなくなった時はヘルパーを利用しないといけないと思う。	
				【通所】 余暇活動/社会参加	歩道の段差が気になる。移動時は車椅子が斜めになる為、段差がないようにしてほしい。	
				【通所】 災害時	肺機能が低下してきているので話す声が小さくなっている。	
				【通所】 人権	災害時対策は特にしていない。家族に任せているが、もし家族に何かあったらどうすれば良いのか、改めて尋ねられと困ってしまう。	
S10	50代	男	2級	【通所】 人権	家族や関係者以外の人との接点がないからわからない。	
				【通所】 外出状況	道路に段差や舗装されていない部分が多い。 ⇒杖が引掛かる。	支援員、ケースワーカー
				【通所】 医療機関	生活保護を受給していることを理由に病院でのリハビリは出来ないと言われた。	
				【通所】 情報収集/コミュニケーション	障害の分野の情報が少ない。 役所ではこちらから発信しないと教えてくれない。 内容が難しい。	
				【通所】 災害時	杖を利用していることと、右半身が麻痺しているため逃げ遅れる。	
				【通所】 人権	バスの中での白杖者に対するマナー。 エレベーターを利用する際に、急いでいる人が多く自分は時間がかかるため見送らざる負えない時がある。	
				【通所】 収入・生活費	補装具、車いす代	母親、友人、相談支援専門員
S11	30代	女	1級	【通所】 外出状況	ヘルパーとではなく、友達と外出したい。 (ヘルパーに支援をしてもらいながら。)	
				【通所】 生活	母親に頼らないといけない。 ⇒母親に迷惑をかけてるのではないか、母親も負担が大き。	
				【通所】 医療機関	母親が体調悪い時は通院出来ない。 移動手段がない。	
				【通所】 暮らし	一人暮らしがしたい。 ⇒健康管理や金銭管理を支援してほしい。	
				【通所】 人権	大学や大学院も行きたい。 車いすは可哀想という概念がある。	

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手
S12	20代	女	1級A1	暮らし	気管切開(痰吸引)、胃ろう、腸ろうもあり24時間看護が必要な状況。生活介護利用日以外はサービスマンも利用しているが、日中母親が主で介護を行っている。今は慣れたが本人が小さい頃は腸ろうの手術等もあり、疲弊していた。その時は区役所等でも話しを聞いてくれる人がいなかった(相談相手がいなかった)。	困った時は施設職員やヘルパーさんから相談支援専門員へも情報が入り、連絡が取れることで相談できている。
				収入・生活費	本人の障害基礎年金1級と父親の給与で生活。医療費は重度医療証が適用されている。補装具でベットやバギー等、数年に1回変えなければいけないが、全額公費で賄えると助かる。	
				外出状況	生活介護(週3回)、通院(月1回)、短期入所(月1回)以外は、ほとんど自宅で過ごしている。年に1~2回母親が近所のスーパーに買い物に行く際、本人をバギーに乗せて出ているが、母親も年齢を重ね、最近では一人でバギーに移動させることも難しくなってきた。	
				生活	今は生活介護事業所の職員や相談支援専門員へ相談できるようになったが、信頼関係ができるまでは、どこまで親の思いを伝えたら良いかわからなかった。今は相談して難しいことは難しい、手続き等も同行してくれるため、助かっている。	
				医療機関	父親の仕事が休みの日に母親と共に付き添って受診している。歯科は往診を受けている。親が高齢になり、本人をバギーに移送させることも大変になってきている為、定期受診整形、内科、循環器)の際も往診で対応できる(異変も無く、検査が必要ない時など)ようになると助かる。	
S13	30代	男	2級A1	災害時	4月の熊本地震の際、父親が在宅だった為良かったが、父親が不在だったら本人を母親が抱えたり、荷物も多い(胃ろうや痰吸引等の道具)為母親一人で本人と避難することは困難と思うため実際に災害に遭った時どうしたらよいか不安である。	
				人権	区役所の対応が一番困っている。いつも区役所の都合で話しかきんど聞いてもらえない、手続きを受け付けるにも担当者がないから時間がかかる等困る。	
				余暇活動/社会参加	現在、本人がリラックスできるようなリハビリをしているが、他にも普段動かさな部分のリハビリもしてほしい。	家族、区役所
				災害時	災害時に避難する時、自宅から避難所まで坂道であり、本人を車いすに乗せて移動できるのか心配。	
S14	30代	女	1級A1	生活	家族の冠婚葬祭時等、本人も列席させたい、と思った時にHHサービスの契約をしていなかったため利用できなかつた。急な対応が出来るとうれしい。	事業所職員や同事業所を利用している家族と相談し合う。 地域の人は住んでいることを理解しているが、解りごとや緊急時に何を手伝わらよいか、何を困っているか等は知らない。
				医療機関	健康面について、安定している為、受診の必要がなくなかりつけ医がない。	
				災害時	災害時に備え、備品の準備は出来ているが、家族のみでの避難が難しいと思われる。地域や自治体でどこまで把握しているのか。	

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手	
S15	40代	女	1級A1	【通所】	暮らし	ここ最近、本人が自力で座っていられなくなってきた。家で手がかかると、ヘルパーを頼みたいと思うこともあるが、ヘルパーに本人の支援ができるのか?と悪い頼むことができていない。	これまでも自分(母親)で何とかしようと思いきい、やってきた。今後も、相談するといより、情報はもらい自分(母親)で考えたいと思っている。
				【通所】	外出状況	近所の歯科を利用しているが、入口の段差が不便。しかし、その場その場で合わせるしかなく、親が頑張らないといけないという状況。	
				【通所】	外出状況	公共の交通機関(電車・バス・飛行機など)は、個室など区切られたスペースがないと本人は適応できないため、車で移動する必要がある。	
				【通所】	余暇活動/社会参加	以前は、ミュージカルを一般の席で見ることができていたが、今は状態が悪く難しく、余暇の場に個別のスペースを用意してもらえらると、ミュージカル等もまた見に行くことができる。	
				【通所】	リハビリ	総合療育センターでリハビリを受けていたが、そこにある自販機に本人がこだわりがあり、全ての飲み物を買おうとするので、自販機を避けて連れて行くのが大変だった。	
				【通所】	医療機関	病院が非常に苦手で車椅子からとび降りようとするため、連れて行くのが大変だが、本人は見ただ目が見えないからか、手伝わしてもらえず、両親2人そろって行って対応するしかない。	
				【通所】	スポーツ	スポーツはできないが、簡単な体操等には参加させたいと思うが、本人が人から触られることが苦手なため、結局何もできていない。	
				【通所】	情報収集/コミュニケーション	市政だよりを見ているが、インターネットはしないため十分な情報が入ってこない。母親同士の会話から情報が入ってくるのが多い。	
				【通所】	災害時	避難をした際に、障害者ブースのようなものは用意されるのか、心配。障害のある人のことを理解してもらえないと困る。	
				【通所】	人権	自宅と通所施設以外、人の目が気になる。親がずっと本人のカバーをしなければいけない。いつも遠慮して、気を遣い、謝ってきた。地域の盆踊り大会には、「キレイどころに参加してほしい」という雰囲気を出され、参加できなかった。	
S16	20代	女	3級	【通所】	暮らし	入浴に声掛けが必要。基本的に日常生活動作は自立しているが、見守りが必要。	両親、担当の支援員、友人
				【通所】	外出状況	実家に帰った際は母親が高齢であることもあり、外出出来ない。本人は外に出たいと思っている。	
				【通所】	情報収集/コミュニケーション	言いたいことが言えない。上手く伝えることが出来ない。	
				【通所】	災害時	信頼できる人(家族や支援者)がいないと長時間落ち着けない。	

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手	
S17	65歳以上	女	2級	【通所】	暮らし	ケアホームで生活しているため、食事の準備や排泄等の介助も受けられるので困っていることは特にはない。食事が自分の苦手な物(辛いもの)が出ることもあるが、全員分と一緒に作っているため無理を言えない。	施設職員に困ったことは相談している。相談支援専門員も契約したが、会う頻度が施設職員のほうが多いため、何かあった時は施設職員に相談している。
				【通所】	収入・生活費	障害基礎年金1級の受給と工賃(5000円程度)で生活。ケアホームに預け管理してもらっているため、困っていることはない。	
				【通所】	仕事	日中利用している就労継続B型事業所で、静かに作業したい時に他利用者が大声をあげたり騒ぐことがあるため、個室で作業できるスペースが欲しい。	
				【通所】	余暇活動/社会参加	ケアホームで作業所が休みの土・日に外出を企画してくれるが、ゆっくり過ごしたいこともある。自分一人のみ残るわけにはいかないから周囲に合わせたい。	
				【通所】	医療機関	往診で主治医がケアホームに来てくれるため、助かる。突発で体調不良の際も来てくれる。	
				【通所】	スポーツ	風船バレーが好きだが、近辺であることが少ないため、近場であれば出かける。	
				【通所】	情報収集/コミュニケーション	情報はテレビで知ることが多い。災害等のことは施設の職員が細かく教えてくれることはない。	
				【通所】	災害時	ケアホームで定期的に避難訓練を実施しているため、職員の誘導に従って動いている。今のところ特に困ったことはない。	
				【通所】	人権	外出した先で、トイレを利用しようとした際、多目的トイレを一般の方が利用しており、長く待った。中には多目的トイレに【どなたでも利用できる】と記載しているところもあるが、車椅子利用者にとっては多目的トイレしか利用できないため用途をハッキリと区別してほしい。	
				【通所】	暮らし	介護を優しくしてほしい。言葉づかいが少し激しく感じる。	一日おきに面会に来る母親 事業所の職員。
S18	40代	男	1級	【通所】	暮らし	本人：家族、友人、事業所の利用者、区役所、基幹相談支援センター	
S19	40代	男	1級	【通所】	暮らし	排便が予定日でない時に出ると困る。(自力排便、その後の後始末すべてに介護が必要な身体状況なので。)	
				【通所】	収入・生活費	物価が下がれば障害年金額が下がるが、物価が上がったからといって年金額があがらないこと。	
				【通所】	仕事	小遣いを稼げるくらいの仕事がしたいが、この身体状況となつてから働けない。	
				【通所】	外出状況	失語であり、コミュニケーションが必要であるが、防水ではないので雨が急に振り出したら困る。	
				【通所】	生活	急に排便があつたら自分で後始末できず、場所を確保して後始末してもらわないといけないので困る。	
				【通所】	スポーツ	将来的に不安。親が高齢で弟も自分の介護のために失職しているため、このままではいけないと思う。この身体でできるスポーツがあれば参加したい。	

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手
S19 前頁 続	40代	男	1級	【通所】 情報収集/コミュニケーション 【通所】 災害時 【通所】 人権	コミュニケーションボードが入力できない。ボードに入力している間に、最後まで見ないで先読みして行動する方もいる。挨拶されてもすぐに返事ができず入力している間にどこかに行ってしまう方もいる。 マンションの12階にいたため、災害時に移動が困難。いざ災害が起きた時にどうしたら良いか不安。 発語がなく肢体不自由であるからか、何も分からないうと思われて乱雑に扱われることがある（特に医療機関の職員）。	基幹支援センターに相談しているが、居宅介護事業所や放課後等デイサービスの利用頻度が多いため、話しを聞いてもらうことは多い。具体的に相談が必要な時は事業所から基幹支援センターへ連絡が入っていることもある。
S20	20歳 未満	女	1級A1	【通所】 暮らし 【通所】 収入・生活費 【通所】 外出状況 【通所】 余暇活動/社会参加 【通所】 リハビリ 【通所】 医療機関 【通所】 情報収集/コミュニケーション 【通所】 情報収集/コミュニケーション	本人はサービスも利用しており、関わりも長くなる為、事業所にも慣れ特についたことはない。しかし、本人の下に1人妹がおり、本人に母親や祖母の手が取られることで妹との時間が十分に取れず、妹から不満がでることがある。 父親の給与、本人の特別児童扶養手当、母親の障害基礎年金1級で生活している。今経済的な面で困っていることはないが、共働きで両親共に給与を得る世帯よりは少ないと感じることもある。 通学、通院、短期入所の利用での外出がほとんどで、本人の身体状況から家族やヘルパーの支援がないと送り出しが難しい状況。 本人・母親共に車椅子を利用しての外出となる為、車いすを押す人が2人必要となる。その為、家族での日帰りでの遠出や旅行ができず、妹も不満に感じている。 関節の硬直防止と可動域が狭くならないよう訪問リハを週1回利用している。普段利用している学校でも車いすにずっと乗っている生活ではなくリハビリも兼ねたようなことをして欲しい。 通院が大変な為、在宅医を利用できたら助かると思うこともあるが、てんかんの経過を診る為に脳波を取らなければいけず、大きな機材が要することを考えると通院せざるを得ない。 現在は学校に通学している為、学校から情報(不審者情報や流行している病気等)を得ることが多いが、卒業したら自分で情報を得なければいけないことに不安がある。	第一に母親、次に家族、また施設職員
S21	20代	女	1級	【通所】 仕事	本人はしてみたいと思うが、現在のようになら生活介護事業所に通う以外の選択肢があると思えないし、家族や周りの人には言えないし、言ったことがない。	

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手
S21 前頁続	20代	女	1級	【通所】 外出状況	・電動車を多く使用している為エレベーターが必須だが、他の方が利用する為なかなかエレベーターに乗れず、ずっと待っている事が多い。 ・エレベーターが狭く、自分ひとりしか乗れないことがあり友人との移動の際に時間がかかる。 ・外食をする時、店内が狭くて車椅子がはいれず、あきらめたことが何度もある。	
				【通所】 余暇活動/社会参加	・音楽が好きで、コンサートチケットがステージに近い席で取れたにもかかわらず車椅子だからと車椅子用のステージから遠い席にされた。 ・車椅子の中でもステージに近い席は先着順なので、かなり早い時間から会場に行かねばならず、待っている間に体力を消耗してしまう。 ・四肢に拘縮があるため、伸縮性の良い衣服でない着用できないが、その様な機能性を優先すると自分の着たい服が着れない事も多い。本当はスカート等も履きたいが、それも難しい。靴もサイズより小さいため、好きな靴が選べない。	
				【通所】 リハビリ	訪問リハビリや通院でのリハビリを受けており、もっと利用を増やしたいと思うが、周りに言っても今まで通りのままである。増やせない理由が分からない。	
				【通所】 情報収集/コミュニケーション	周りの人がとても良くなってきているので、自分の要望を伝えることやわかまを言えないと思い、自己主張はあまりしてこなかった。 そのため自分にどんな選択肢があるのか、自分の望みをかなえる方法の有無は分からないままの事も多い。	
				【通所】 災害時	災害時の具体的な対策は家族ともすっかり話したことはなく、どうすればよいか想像もつかない。	
				【通所】 人権	自分の進路を考える際、家族や周りの支援者は当然のように卒業後は生活介護事業所を考慮しており他の選択肢は話にも上らず、自分から言いたせなかったが、本当は大学に行ってみたかったし、仕事や結婚もしたいと思っっている。障害の状況を決めるのではなく、自分の気持ちも聞いてもらいたい。※気を使ってしまう、聞かれてもなかなか言い出せないで、時間をかけて話し合う必要がある。	
				【通所】 収入・生活費	自分や母親に何かあったら、と思うと不安だし家庭には金銭的な余裕がないので、年金は必要最低限の生活費と貯金に回す。好きなことには使えないとあきらめているし、苦勞している母親にそのようなことはとても言えない。	
S22	30代	女	1級	【通所】 仕事	発症前は仕事もしていたので、今の自分に出来る範囲の仕事があればいいと思うが、今利用している生活介護事業所以外の日中の過ごし方については母親や相談支援専門員と話したことはない。	訪問リハビリのスタッフ（病状を含め以前から自分の状況を一番理解してくれている）。家族には本音は話せない。申し訳なさ強い。
				【通所】 外出状況	歩ける距離に限られ、すぐに休憩できる場所がないと過ごせないため、基本的に外出できない。 自宅の近くにも買い物をできる場所がなく、交通機関も本数が少なく便が悪い。母親も車を運転できないので、買い物に頼むにも気を遣う。 タクシーを利用する金銭的余裕がなく、タクシーチケットを使用しても負担は大きい。生活保護を利用しない日は家の中で過ごすしかない。	
				【通所】 リハビリ	訪問リハビリを利用しており、もっと利用を増やしたいと思うが、周りに言っても今まで通りのままである。増やせない理由が分からない。	
				【通所】 余暇活動/社会参加	テレビ観賞以外に余暇の過ごし方を知らないため、仕方なく見ているが、楽しみではない。外出にはお金がかかるし体力的にも難しいので、自宅での過ごし方に幅が広がればと思うがどのような選択肢があるかわからない。	

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手
S22 前頁続	30代	女	1級	【通所】 医療機関	自身の疾患を診てくれる医師がいる病院は市内でも限られており、タクシーで片道1時間かけて通院している。金銭的にも体力的にも負担が大きい。もっと近くで通院できる病院があれば良いと思う。金銭的に負担が軽くなるとその程度症状や病状を説明せねばならず大変。	
				【通所】 情報収集/コミュニケーション	サービスや交通手段等、もっといい方法がないかと思うが情報を得る手段が分からない。携帯電話があればインターネットで調べようと思うが、お金がかかると持っていない（本当は持ちたいがお金に余裕がないので持てない）。	
				【通所】 災害時	自家用車もないため、避難場所までの移動手段がなく、何かあったらと思うと怖い。自宅は崖の下で海も近いので何か災害がある度に不安を感じている。	
				【通所】 人権	近くには親戚がいるものそれぞれ家庭があるため頼めることはできないと思う。自分が言われる分は構わないが、一緒にいる家族が言われることがあり悔しい。外出した時に差別的な視線を感じることはあるが気にしないようにしている。	
S23	30代	女	1級A1	【通所】 暮らし	見られるのではないかと心配になることが多く、と納得させたり諦めることがたくさんある。	区役所などに尋ねた時はきちんと対応してもらえなかった。今は相談支援専門員がいるが、市民センター単位などで常時相談ができる場所があればもっと相談しやすくなると思う。
				【通所】 仕事	町内会の役員になった際に、地域の子供会では昼から夜まで行事があるが重度の障害があると、介助のことを考えると最後まで行事に参加できないため、申し訳ない気持ちになる。	
				【通所】 外出状況	本人の友人と外出となると一人1台車を利用して移動するので、駐車場がある場所や休憩や介助ができるスペースが確保できる場所を探さないといけないのが大変。	
				【通所】 災害時	重症心身障害者の場合、意思疎通が難しいがため、助けが必要な項目を車椅子の決められた場所に入れておくなどの共通項があれば、災害時になどにも対応がしやすいのではと思う。逆にそれがなければ必要な支援を手探りすることになるので困ると思う。	
S24	50代	男	4級以下B1	【通所】 暮らし	人の声や動作が気になる。	支援員、目安箱に意見を投函⇒会話では基本的に自分から相談、発信できない。
				【通所】 収入・生活費	年金2級と工賃では収入が少ない。自分で管理したい。携帯電話が欲しいがお金が足りない。	

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手	
S24 前 頁 続	50代	男	4級以下B1	【通所】	週末に予定がない。 外に行きたいがお金がない。 外出する際は支援してほしい。		
				【通所】	生活		ストレスの発散方法が分からない。
				【通所】	スポーツ		スポーツに興味があり、過去にボート大会に参加したこともあったが、現在はそういった機会がない。 アレアスが遠い、アレアス以外の情報が無い。
				【通所】	情報収集/コミュニケーション		自分の気持ちを上手く伝えられない。 自分は話し出すのに時間がかかるため、ゆっくり話してほしい。

日常生活の状況について（知的障害者）

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手
C1	65歳以上	男	B1	【通所】生活	今は困っていないが、一人暮らしの為、なにかあった時のことが心配。	「知人」「生活保護ケースワーカー」に相談している。 地域のボランティア活動もしていることもあり、近所の人とのつながりがある。
				【通所】収入・生活費	生活保護受給中。	
				【通所】仕事	生活保護ケースワーカーからの紹介で、事業所を利用開始したが、仕事内容については問題なし。	
				【通所】余暇活動/社会参加	地域のボランティア活動に参加し、地域住民ともコミュニケーションが取れている。	
C2	20歳未満	男	B1	【通所】災害時	災害時は地域の人と声かけ合い、避難すると思う。	
				【通所】暮らし	将来一人暮らしをしたいと思っている。掃除や洗濯の練習もしたいと思うが、両親がさせてくれない。	「友人」に相談することが多い。両親や職員には言いにくいこともある。 「両親、事業所職員」等にも相談は出来る。今は、特に困ったことはない。
				【通所】収入・生活費	就労移行支援事業所を利用の為、工賃が少ない。両親と職員が話し合い、毎月10,000円を事業所で貯金し、事業所行事費に使用している。残りは、生活費となってしまう。	
				【通所】仕事	自分より後から事業所を利用した人が就職しているので焦る気持ちがある。なるべく早く就職したい。 先輩の話やマラソンが好きだが、クラブチームには入る気がない。好きな時にプレーできる場所が欲しい。	
C3	40代	女	2級A2	【通所】スポーツ		
				【通所】暮らし	父が施設から遠いところに住んでいるのであまり会いに来れない。	困った時は基本的に近くにいる職員に相談をしているが、職員の数が少ないと感じることもある様子。
				【通所】仕事	片づけが大変だと思うことがある。	
				【通所】外出状況	あまり外出の機会がない。	
【通所】余暇活動/社会参加	施設内でのイベントには参加しているがそれ以外の社会参加の機会がない。					
【通所】生活	施設内でうさぎと感じる人がいる。					

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手
C3 前高緒	40代	女	2級A2	【通所】スポーツ	障害者スポーツに参加する機会はありません。	・家族 ・就労移行支援 事業所の支援員 ・相談支援専門 員（特に心強 い）
				【通所】災害時	地震は怖いと感じており、嫌だが対応方法のついでには分からない。	
C4	30代	男	B1	【通所】暮らし	自宅（一軒家）の階段が急で困っている。怖い。	
				【通所】仕事	生まれつき手がずっと震えているが、介護補助をした上で雇ってもらえるか心配。	
				【通所】外出状況	スマホ歩きや電車でマナーの悪い人がいて、外出するのが怖くなっている。こちらが気をつけていても気づかれて怖い。	
				【通所】余暇活動/社会参加	グリーン活動（小倉の街の清掃）をしているが、街の人のマナーの悪さを実感して困っている。	
				【通所】スポーツ	ジムとか利用してみたいと思うが、自分が利用しやすいようなジムが何処にあるかわからない。小倉のグラウンドでスポーツをすることがあるが、犬の糞の放置があり、困っている。	
				【通所】情報収集/コミュニケーション	話すのがゆっくりで割り込まれる時があるが、最後まで話を聞いてほしい。	
				【通所】情報収集/コミュニケーション	ハローワークで仕事の情報を集めることがあるが、色々な情報が細かい字でたくさん出てくるため、分かりにくい。本当は職員の人に気付けてもらって教えてほしい。	
				【通所】災害時	避難場所が分からないし、慌てず動けるか心配。避難訓練をもう少ししたい。	
				【通所】人権	学生時代、先輩に色々きつい事を言われることがあった。先生には理解してもらえず怒られていた。先生に、自分がきつかったことを気づいてほしい。	
				【通所】仕事	介護補助を希望しているが、雇ってもらえたととして、自分は覚えるのが苦手なメモをとるのも遅いので、そこを理解してもらえないか心配。	
C5	30代	女	B2	【通所】暮らし	母親が高齢化してくることもあり、自立訓練宿泊型を利用開始した。将来はグループホームで生活しようと思っている。今のところ、困ったことはなく生活できている。	「事業所職員」 に相談してい る。
				【通所】収入・生活費	障害年金は母親が管理し、給与で生活している。現在は医療費も自立支援医療がある為、予算内での生活が出来ている。	
				【通所】仕事	一般就労の経験もあるが、現在はA型事業所を利用中。現在は人間関係もよく、大丈夫。	
				【通所】外出状況	人ごみが苦手なので、休日に母親と買い物に行く。	
				【通所】余暇活動/社会参加	当事者活動や障害者の料理教室等に参加している。お菓子作り教室に参加したいが、平日にしかない為参加できない。	
				【通所】情報収集/コミュニケーション	市政だよりを見て情報収集している。	
				【通所】災害時	災害時の対応については、わからない。	

No	年代	性	手帳	聞き取りの視点	困っている点	困った時の相談相手
C6	30代	女	B2	【通所】暮らし	両親がうつ病で不調時は自分が家事を行うが、仕事もあるので疲れる。そのことで自分も不調になることがある。父親は買物してくれるがその他は相談しても協力してくれない。ヘルパー利用は家族も自分も他人が家に入るのには抵抗があるので考えられない。	「事業所職員」に相談している。母親のことも彼氏がいるので、彼氏のことにも相談している。
				【通所】収入・生活費	障害年金は相談支援専門員に手伝ってもらい、申請したが受給できなかつた。声優学校に行きたいので給与から少づつ貯金しているが、なかなか貯まらな。	
				【通所】仕事	普通高校を卒業したが勉強や色々なことが出来ず、卒業後も仕事が続かないことで検査に行き、障害があることがわかつた。辛いこともあったので、もっと早くわかつていれば、と思つた。	
				【通所】外出状況	電鉄のシステムがわかりにくい。	
				【通所】生活	母親が病氣(鬱病)の為、調子が悪い時は自分が家事をしている。片づけが苦手なので困つてしまう。しかし、ヘルパーが家に来ることは嫌なので仕方なく家事をしている。	
				【通所】人権	学生時代、色々な事が出来ない、覚えられないことで注意を受けていたし、自分でも何故なのかと悩んでいた。	
				【通所】災害時	災害時の対応については、わからない。両親に任せている。	
C7	20代	男	B1	【通所】暮らし	家族と生活している。これからもずっと家族と暮らすので大丈夫。	「事業所職員」に相談している。
				【通所】収入・生活費	給与は母親に渡し、毎日小遣いをもらっている。お菓子や漫画本を購入している。	
				【通所】仕事	仕事には毎日来ている。頑張つて仕事をしたら特別実習(もっと給与が高い事業所)に行く。(学校での実習のようになっている様子を感じる。)	
				【通所】外出状況	家族との外出や友人とゲームセンターに行く。ゲームセンターではブレイより見ている方が多いと話す。金銭的なこともある様子。	
				【通所】スポーツ	サッカーや水泳が好きだが、クラブに入らず自由に楽しむ方が好きなので、色々な場所で出来るようにしてほしい。	
				【通所】生活	料理を作りたい。ラーメンや卵焼きは作れるが「危ない」と言い、作らせてもらえない。	
				【通所】余暇活動/社会参加	千羽鶴を作ることが好き。高校2年時より病院や学校に渡している。目標は「億羽折ること」。	